



学校だより

西寺尾第二小学校

5月号

令和6年4月25日



個性を大切にした集団作りを目指して

校長 宮崎 里子

少し動くと汗ばむような気候で、色とりどりの草花に春爛漫を感じています。お子様の入学・進級より3週間目となりますが、子どもたちは新しい出会いの中で毎日緊張しながら、ここまで突っ走ってきたかもしれません。保護者の皆様には日々お子様の話を聞いていただき、くじけそうな気持ちの時には、きっと寄り添って支えてくださったことと思います。学校もそのような保護者の皆様のお気持ちを汲んで、お子様の安心できる環境づくりに励みたいと思っています。お気付きのことやご相談は気軽に担任や話しやすい職員にご連絡ください。



さて、皆さんは神奈川県の花をご存じでしょうか。神奈川県の花は「チューリップ」だそうです。4月は全校児童がチューリップの花の写生をして、神奈川県主催の「チューリップ展」にもいくつかの作品を出展します。学校で咲いているチューリップは色も形も様々ですが、子どもたちの描くチューリップも個性的なものが多く、目を奪われます。色味の違いやアングルも真上から咲いている様子をとらえたもの、下からのぞきこんだものなど子どもたちの思いや目の付け所には感心します。

チューリップひとつとってもこんなに一人ひとり捉え方が違うことに、子どもたちの個性を感じて嬉しくなります。個性を尊重しながらも「西寺尾第二小学校が大好き!」という帰属意識の醸成も大切にしたいと思っています。自分の個性を活かした得意なことでクラス、学年、学校というフィールドに参加し、友達と関わり合いながら、楽しい経験を生み出していきたい!という気持ちで子どもたちが育ってくれたら最高です。

23日(火)には全校児童で開校記念式を行いました。4年生による学校の歴史の動画や、5年生による手作り神輿、6年生が中心となって行った「第二小音頭」など、子どもたちが学校の誕生日をお祝いして、とても楽しい時間となりました。

子どもたちの主体的な思いのエネルギー(活力)が、夢や希望を実現していくのだと思います。本校の生活・総合科の取組では、子どもたちの思いを大切にしながら、自分達の手でやりたいことをかなえていくことができるという経験を積み重ねていくことを見守りたいと思います。本年度はPTAより各クラスの生活総合科に協賛金を支出していただくようお願いしています。基金(ファンド)をいただき、子どもたちは自分たちの思いをどのようにかなえていくのか、何に基金を執行するのでしょうか。そして最後はどんな報告をするのでしょうか。保護者の皆様、地域の皆様にも見守りや得意なことで夢の実現にお力添えをお願いすることもあると思います。子どもたちが人との関わりに感謝しながら、やりたいことをかなえていけるよう、私たち大人は子どもたちの応援団でありたいと思っています。ご協力よろしくお願いたします。

第二小音頭を見守るいちょうくん

